

日向灘初記録のハサミアシホモラ(甲殻亜門:十脚目:ホモラ科)

First records of Homolochunia gadaletae (Crustacea: Decapoda: Homolidae) from Sea of Hyuga

佐藤大義 ^{1*}・饗場空璃 ² Taigi SATO^{1*}, Sorari AIBA²

Abstract:: A pair of specimens of a poorly known Homolid crab, *Homolochunia gadaletae* Guinot and Richer de Forges, 1995 was collected from Sea of Hyuga, Miyazaki Prefecture as the first records of this species from the region.

ハサミアシホモラ Homolochunia gadaletae Guinot and Richer de Forges, 1995 は土佐湾をタイプ産地とする、第 5 胸脚の末端が疑似的なハサミを形成する極めて特徴なホモラ科のカニである (Guinot and Richer de Forges, 1995)。しかしながら、本種の特徴的な形態や比較的大型の体サイズにも関わらず、本種の分布記録に関する情報は非常に乏しい。これまでに国内からはタイプ産地である土佐湾を含めた、三河湾から高知県西部にかけての海域で散発的に報告されているのみであり (酒井, 1976; 永井, 1994; 丸村・小阪, 2003; 駒井, 2019)、国外では台湾からのみ報告されている (Huang and Hsueh, 1998; Tan et al., 2000)。

第二著者は全国各地の漁協関係者と連絡を取り、混獲された生物の収集をライフワークとしているが、その過程で宮崎県延岡市沖産の本種の標本2個体を得た。これらの標本は日向灘における本種の初めての記録となるためここに報告する。標本はいずれも75%エタノールの液浸標本として琉球大学博物館風樹館(RUMF)に収蔵されている。甲長および甲幅は、棘を含めた最大値を計測したものである。なお、雄の1標本については表面の構造の観察のために背甲右側の毛を除毛してある。

標本

RUMF-ZC-6601、1雄(図1-A): 甲長 49.5 mm × 甲幅 26.2 mm、1 抱卵雌(図1-B): 甲長 54.1 mm × 甲幅 29.5 mm、宮崎県延岡市沖、水深約 300 m、2020 年 4 月 24 日、伊勢丸による底曳網混獲物。

備考

供試標本の形態的特徴は以下のとおりである。甲及び胸脚は短毛に覆われる。棘を除いた甲はおおよそ縦長の長方形。頸溝およびホモラ線は明瞭であり、胃域と心域の接続部よび心域と腸域の接続部とそれらの両側部には強い横向きの隆起を備える。額角は鋭く、下垂している(ただし雄標本では欠損している)。眼窩上部の偽額角は細長くアーチ状に湾曲し、先端で2つに分かれている。偽額角の上縁には0-2つの附属棘を持つ。偽額角の眼窩を挟んだ下には短い棘を1つ持つ。肝域には上下に並んだ鋭い2棘を持ち、その後部には鈍いもしくは棘状の顆粒を1つ持つ。原胃域

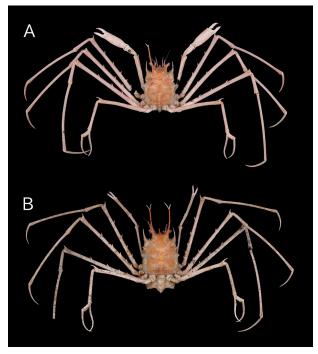


図 1. 日向灘から採集されたハサミアシホモラ Homolochunia gadaletae Guinot and Richer de Forges, 1995 (RUMF-ZC-6601) の鮮時の背面観. 辛島なつ氏撮影. A, 雄個体; B, 雌個体.

¹ 琉球大学理学部 2 栄東高等学校

^{*}manzyuugani@gmail.com

には3つの棘を持ち、胃域には中心付近に一対の棘状顆粒 を持つ。胃域、心域および鰓域の接続部には1棘を持つ。 心域は正中線上に弱い隆起があり、後部に一対の臼歯状の 突起を持つ。腸域は正中線上に強い隆起があり、その左右 に一対の棘を持つ。肝域の棘を除いた側縁には3棘を備え、 1本目と2本目の間の下部には2つの棘状顆粒が並ぶ。頬 部には2棘を持つ。第一胸脚(鉗脚)は概ね円筒形であり、 雄は雌に比べて強く肥大する。長節はやや左右に平たく、 末端上縁には1棘を備える。第二から第四胸脚 (歩脚) は 細長い円筒形である。長節上縁には棘が並び、末端上部の1 棘のほか、2-5本の棘が並ぶ (ただし殆どの場合で4本以上)。 指節はいずれも細長いヘラ状である。第一歩脚の前節末端 の後縁には1-2つの短い可動棘を持つ。第五胸脚の長節は 細長い円筒形であり、末端上部によく発達した1棘を備える。 腕節は前節と指節からなるハサミ状構造より明らかに長い。 前節の基部後縁には湾曲した鋭い1棘を持ち、指節ととも にハサミ状の構造を形成する。このハサミ状構造はやや細 長く、間には大きな間隙が形成されている。雌雄ともに腹 節は幅広く、雄は第二から第五腹節に、雌は第二から第六 腹節の中央に棘を持つ。雄の第四および第五腹節には左右 に一対の棘状顆粒を持つ。

上述した形態的特徴はGuinot and Richer de Forges (1995) による Homolochunia gadaletae の原記載や、Huang and Hsueh (1998) による本種の形態記載と殆ど一致していたが、胸脚の長節上の棘の数が僅かに異なっていた。しかしながら、これまでに得られている本種の標本数が少ないことから本種の詳細な種内変異が把握されているとは考えにくく、本研究で観察された胸脚長節上の附属棘数の変異は種内変異の範囲内と考えた。

ハサミアシホモラ属 Homolochunia Doflein, 1904 には現在4つの有効種が知られているが (Richer de Forges and Ng, 2008)、ハサミアシホモラはその中でも最も浅い水深に分布することが知られており (ハサミアシホモラ: 150-497 m; H. valdiviae Doflein, 1904: 400-1000 m; H. kullar Griffin and Brown, 1976: 500-825 m; H. menezi Richer de Forges and Ng, 2008: 533-612 m) (Guinot and Richer de Forges, 1995; Richer de Forges and Ng, 2008: 駒井, 2019)、本標本が得られた水深 (約 300 m) もこの範囲内によく収まっていた。

謝辞

本標本を提供いただいた匿名の採集者と、標本写真の撮影でご助力をいただいた辛島なつ氏 (琉球大学) には、この場をお借りして感謝申し上げます。

引用文献

Guinot, D. and Richer de Forges, B. 1995. Crustacea
Decapoda Brachyura: Révision de la famillie des
Homolidae De Haan, 1839. 283–517. In. Crosnier, A.
(eds.) 1995. Résultats des Campagnes MUSORSTOM 13.
Mémoires du Muséum national d'Histoire naturelle, Série A,
Zoologie 163. Paris.

Huang, J. -F. and Hsueh, P. -W. 1998. New records of two interesting deep water crabs, *Homolochunia gadaletae*Guinot and Richer de Forges, 1995 (Homolidae) and *Rochinia sagamiensis* (Gordon, 1931) (Majidae) (Crustacea: Decapoda: Brachyura), from Taiwan. Zoological Studies 37(3): 222–225.

駒井智幸. 2019. 十脚目 (Decapoda). 15-16. In. 木村妙子・木村昭一・自見直人・倉持利明・藤田敏彦・駒井智幸・吉田隆太・田中隼人・岡西政典・小川晟人・小林 格・小玉将史・齋藤礼弥・清野裕暉・片平浩孝・中野裕昭・吉川晟弘・上野大輔・田中正敦・大矢佑基・前川陽一・中村 亨・奥村順哉・田中香月. 2019. 紀伊水道南方海域および熊野灘の深海底生動物相. 三重大学大学院生物資源学研究科紀要 45: 11-50.

丸村眞弘・小阪 晃. 2003. 永井誠二コレクションカニ類標本目録. 和歌山県立博物館, 海南. 74 pp.

永井誠二.1994.和歌山県沿岸のカニ類の特記すべき種について Ⅲ.南紀生物 36(1): 49-53.

Richer de Forges, B. and Ng, P. K. L. 2008. New western Pacific records of Homolidae De Haan, 1839, with descriptions of new species of *Homolochunia* Doflein, 1904, and *Latreillopsis* Henderson, 1888 (Crustacea: Decapoda: Brachyura). Zootaxa 1967: 1-35.

酒井 恒. 1976. 日本産蟹類. 講談社,東京. 和文 461 pp., 英文 773 pp., 251 pls.

Tan, S. H., Huang, J. -F. and Ng, P. K. L. 2000. The deepwater crabs of the families Homolidae and Latreilliidae (Crustacea: Decapoda: Brachyura) from Taiwan. National Taiwan Museum Special Publication Series 10: 181-189.